



PETがんドックのご案内

がんの早期診断に役立ちます

2022.04 -

PETがんドック受診に必要な注意事項を記載しています。
事前に必ずご一読ください。



来院場所

健診センター（本館1階）

受付時間

午前 8:00

PET検査の所要時間は

注射後約1時間安静、
検査時間約20分です。

ドック料金・コース内容

ベーシックコース
(月～金)
(1日コース)

104,500円 (税込)

【内容】 PET/CT、血液検査(腫瘍マーカー)



スペシャルコース
(月～火 又は 木～金)
(2日コース)

男性 156,200円 (税込)

女性 167,200円 (税込)

【内容】 スペシャルコースは特定健康診査の検査項目を含んでいます。

[1日目] 胃内視鏡検査(経口・経鼻)・腹部超音波検査
血液検査・便潜血検査・尿検査・細胞診検査(尿・痰)

※ 検査終了は午前10時～11時ごろとなります。

《女性のみ》

婦人科(診察・子宮頸部細胞診検査)
乳腺外科(マンモグラフィー)

[2日目] PET/CT検査

① 妊婦又は妊娠している可能性のある方は、検査できません。

② 7日以内に消化管バリウム検査をした人は受けることができません。

③ PET検査は空腹時血糖150mg/dL以下が望ましいです。また、PET検査前の空腹時血糖が200mg/dL以上の場合は、PET検査はできませんので、糖尿病の方は前もって主治医にご相談ください。

検査スケジュールに合わせて検査薬を準備しますので、キャンセルのないようにお願いいたします。

止むを得ずキャンセル、変更が必要な場合には、必ず前日の午前中までにご連絡ください。キャンセルされた日(受診日変更を含む)が、受診日・休診日を除いて3日以内の場合は、キャンセル料としてベーシックコース5,500円(税込)、スペシャルコース11,000円(税込)を申し受けます。

結果説明について

当日の結果説明はありません。ドック終了後、結果説明日を設定します。

PETがんドック各種割引についてのご案内

- ご夫婦、親子割引 ご夫婦、または親子で同時に受診される方 → お一人様 5,000円割引(税込)
- 団体(事業所)割引 団体、または事業所で同時に2名様以上受診される方 → お一人様 5,000円割引(税込)

PETとは



この検査は、放射性同位元素（F-18）で標識されたフルオロデオキシグルコース（FDG：ブドウ糖に似た検査薬）という薬剤を注射した後に、PETで撮影し、その集まり具合を診るものです。（がん細胞は、通常細胞に比べ約3～8倍のブドウ糖を消費する性質をもっています。）

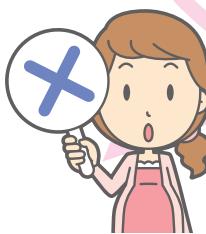
検査の安全性

薬剤による副作用の心配はありません。

被曝線量

10～15ミリシーベルトです。

妊娠もしくは、
妊娠の可能性のある方は、
検査を受けることが
できません。



がん検診のための PET検査の特徴

1 がんの早期発見に有効です！

小さながんや一部のがんは、診断できないこともあります。

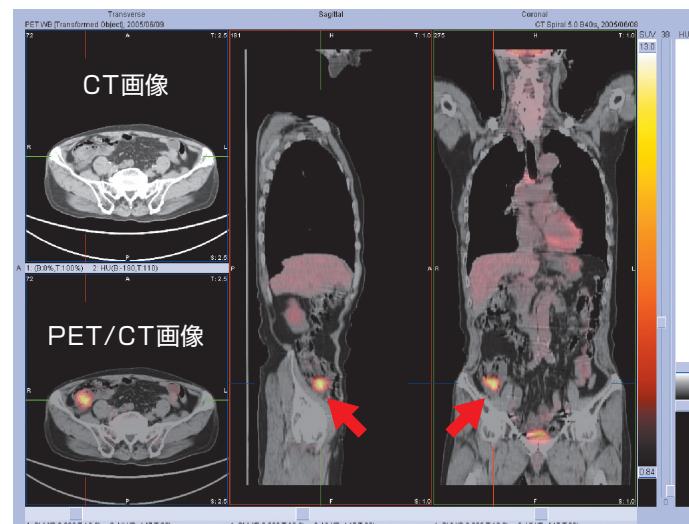
早期の胃がん、肝細胞がん、泌尿器系がんなどは、内視鏡や超音波検査との併用が必要です。

2 一度に全身の検査ができます！

注射後約1時間安静、検査時間約20分。

3 安全で楽な検査です！

薬剤を注射するときの痛みだけで、その他の苦痛・不快感はありません。



大腸癌の症例

大腸回盲部に高濃度域を認めます。

PET検査（ドック・検診）の流れ



PET・RI室にて説明します。



血糖値の測定を行います。
検査薬を静脈より注射します。



検査薬が全身に分布するまで約1時間安静にします。
※本、雑誌などの読書も控えるようお願いします。



膀胱に溜まった薬剤を排出していただきます。
待機室にて検査衣に着替えてください。



1. 貴重品をPET室の検査かごにお入れください。
2. PET室の検査台に寝ていただきます。
3. 約20分の検査時間ですので動かないでください。
(指示がありましたら検査台よりお降りください。)

※追加撮影する場合があります。



待機室にて着替えていただき、
健診センターにお帰りください。

ドック当日にご持参いただくもの

●同意書

- 人間ドック質問表（ご記入のうえ、当日ご持参ください。）

●保険証

- 薬を服用されている方 薬剤名がわかるもの（説明書又はお薬手帳）

- 健康記録 他の医療機関で「人間ドック」等を受けられたことのある方は健康手帳・検査成績表等をご持参ください。

スペシャルコースの方のみ

- 検便 受診日を含む3日以内に2日分を採便してください。

生理中は検便検査はできません。（受診日以降にも検査ができますので、ドック当日にご相談ください。）

- 喀痰容器 同封の説明書に従い、**3日分の喀痰**をお持ちください。

- 胃カメラ・胃透視検査前質問表、同意書（ご記入のうえ、当日ご持参ください。）

- 婦人科検診質問表（ご記入のうえ、当日ご持参ください。）

⚠ 注意事項

- 糖尿病、心臓病、高血圧、その他病気で治療中の方は、検査期間中内服薬を中止しても影響がないのかなど、主治医の総合的な判断を受けてから受診してください。

診察時の血圧が高いと、胃内視鏡検査を受けられないことがあります。（スペシャルコース）

- PET検査前日からは過度の運動は避けてください。

- 絶飲食について

ベーシックコース

前日 食事は普通に召し上がっていただいて結構ですが、飲酒はしないでください。

当日 検査前約6時間の絶食が必要です。検査終了まではお水以外はお摂りにならないでください。

スペシャルコース

前日 午後9時以降は絶食（全ての食べ物）、禁酒、禁煙です。（出来るだけ夕食は午後7時頃までに終えてください。お茶、お水はお摂りになって結構ですが、その他の飲み物は飲まないでください。）

1日目 朝食はご遠慮ください。

お薬を服用中の方は、ドック当日朝のお薬の服用について、主治医に相談しておいてください。尚、当院ドックでは、高血圧、心臓病、不整脈の朝のお薬は午前5時～6時迄に服用して頂くことをお勧めしています。

2日目 検査前約6時間の絶食が必要です。検査終了まではお水以外はお摂りにならないでください。

- PET検査は、検査前に体を動かす行動（歩行、車の運転）の程度により、使った筋肉に薬が集まってしまい正確な検査ができなくなる恐れがありますので、時間に余裕をもってご来院ください。

- アミノインデックス検査（AICS）を希望される方は、検査当日お水以外の飲食を一切しないでください。（お水、お湯の摂取は可。お茶の摂取不可。）当院では高血圧、心臓病、精神疾患などで、朝の内服が望ましい方には、AICSをお勧めしません。但し、ご希望の方はご相談ください。

- 女性の方

当日は金具のない下着を着用してください。

ドック検査内容

検査項目	コース	ベーシック (基本)	スペシャル	
	男性・女性	男性	女性	
問診・身長・体重・BMI・腹囲・血圧	●	●	●	●
身体診察	●	●	●	●
PET/CT	●	●	●	●
尿検査		●	●	●
便潜血検査(2日法)		●	●	●
尿細胞診検査		●	●	●
喀痰細胞診検査		●	●	●
血液一般検査		●	●	●
肝機能検査		●	●	●
脂質検査(HDL-C・LDL-C・中性脂肪)		●	●	●
血糖検査(空腹時血糖)	●			
血糖検査(空腹時血糖・HbA1C)		●	●	●
痛風検査(尿酸)		●	●	●
腫瘍マーカー(AFP・CEA・CA19-9・PSA) 男性	●			
腫瘍マーカー(AFP・CEA・CA19-9・CA-125) 女性		●	●	●
肝炎ウイルス検査(HBs抗原、HCV抗体)		●	●	●
腹部超音波検査		●	●	●
胃内視鏡検査		●	●	●
マンモグラフィー検査			●	●
経腔超音波・子宮頸部細胞診			●	●

オプション検査

胸部CT検査

検査料金 5,500円(税込)

PET/CT検査では発見しにくい種類の肺がんを、胸部CT検査によりさらに詳しく検査します。

乳腺エコー検査

《スペシャルコースのみ》

検査料金 3,850円(税込)

乳房に超音波を当てて、跳ね返ってくる超音波を画像化して、乳房の断面を映し出す検査です。

アミノインデックス(AICS)検査(採血)

検査料金 各25,300円(税込)

- 男性AICS【5種】
- 女性AICS【6種】

血液検査で、現在のがんのリスクを評価する検査です。

※がんの有無を直接調べる検査ではありません。

PET Q&A【よくあるご質問】

PETを受診される上で、気になることや疑問をまとめてみました！



Q. どのようにしてがんを発見するのですか？

A. PET 検査で注射する薬は、ブドウ糖によく似た放射線医薬品です。正常細胞に比べて、約3～8倍ものブドウ糖を吸収、消費するがん細胞の性質を利用し、がんを見つけ出しますので、がんの早期発見に役立ちます。

Q. 検査時間は、どれ位ですか？

A. 注射後約1時間安静、検査時間は約20分位です。（諸事情により時間の変更がある場合もあります。）

Q. 検査前の食事制限は、ありますか？

A. PET 検査では、血糖値が関与しますので PET 検査の6時間前から必ず絶食（食べ物はすべて、ガムや飴も含む）してください。また、糖分の含まれる飲み物も控えてください。お水、白湯以外はお摂りにならないでください。前日までの食事は、普段どおりで構いません。ただし、前日及び当日の飲酒や過度の運動は控えてください。また、検査の4時間前からインスリン注射はできませんので、糖尿病の方は主治医にご相談ください。

Q. PET検査では、どのようながんが見つかるのですか？

A. PET 検査では、頭頸部がん、肺がん、乳がん、食道がん、すい臓がん、大腸がん、子宮がん、悪性リンパ腫、悪性黒色腫などが発見できます。

*早期の胃がん、肝細胞がん、泌尿器系がんなどは、内視鏡や超音波検査との併用が必要です。

Q. 一般的ながん検診との違いは？

A. 一般的ながん検診では、胃、腸、肺など、それぞれの検査をしますが、PET 検査では、頭から膝の辺りまでのがんのチェックが一度でできます。この検査は、CT や MRI などと異なり、がん細胞の活動の状態を撮影します。良性か悪性かの判別に非常に適した装置です。当院の装置は、CT と一体化させたものですので、一度に PET 画像と CT 画像を得ることで、より正確に診断、部位の特定ができます。ただし、全ての腫瘍を完璧に鑑別できるものではありません。

Q. 被ばく量が気になるのですが…？

A. 被ばく量は、当院の装置は PET と CT が一体型ですので 10～15ミリシーベルトです。人体に影響を及ぼす線量ではありません。ただし、被ばくゼロではないので妊娠中や妊娠の可能性がある方は受診できません。

Q. 授乳中ですが、検査後どのくらい時間を空ければ支障はないのでしょうか？

A. 検査後の母乳にも検査薬剤が含まれますので、母乳は検査前に搾乳して哺乳瓶で与えるのが一番よいでしょう。また、検査後4時間経過しても放射線はゼロにはならないため、検査当日の直接授乳を念のためさけるのがよいでしょう。翌日から授乳をおこなってください。

案内図



1階案内図



ご予約、お問い合わせは
健診センター事務室
TEL (0852) 61-9245 (直通) FAX (0852) 22-8573

健診結果のお問い合わせは
健診センター (14:00~16:00)
TEL (0852) 61-9247 (直通)、(0852) 61-9248 (直通)



日本赤十字社 松江赤十字病院
 Japanese Red Cross Society

〒690-8506 島根県松江市母衣町200 TEL : 0852-24-2111 (代表)